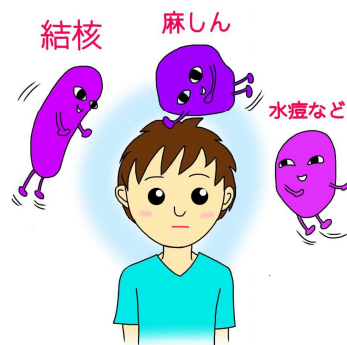
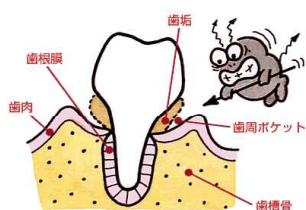


## 感染症の分類について

国民の健康に影響を与えるおそれがある感染症は、法律で8種類に定義されています。感染力、罹患した場合の重篤性などに基づく総合的な観点から見た危険性の程度に応じて、危険性が極めて高い一類感染症(エボラ出血熱等)、危険性が高い二類感染症(結核等)、危険性は高くないものの特定の職業に就業することにより感染症の集団発生を起こしうる三類感染症(コレラ、赤痢等)、主に動物などを介して人に感染する四類感染症(狂犬病、デング熱等)、感染症発生動向調査の結果に基づき国民や医療関係者への情報提供によって発生・拡大を防止すべきものが五類感染症(季節性インフルエンザ、風疹等)です。さらに、今回のコロナのように一般に国民が免疫を獲得していないことから全国的かつ急速なまん延が考えられる①新型インフルエンザ等感染症、②指定感染症、人から人に感染する未知の感染症で症状の重篤な③新感染症の3種類があります。



## 歯周病

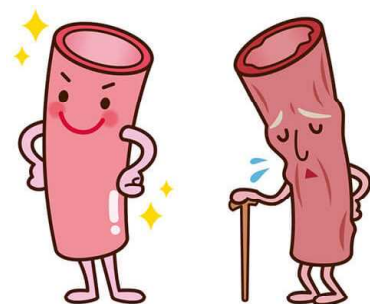


歯周病は歯ぐきなどの歯を支える歯周組織に炎症が起こり、組織が破壊されていく病気です。日本では成人のおよそ7割に歯周病があるといわれています。歯と歯ぐきの境目から歯周病菌が侵入すると、歯ぐきが赤く腫れて歯肉炎となります。症状が進行すると歯と歯ぐきの隙間に歯周ポケットができその中で歯周病菌が増殖して歯周病となります。その歯周病菌は

歯肉の毛細血管から血流によって全身に運ばれ、脳梗塞や心臓病などさまざまな病気に影響を与えることも解っています。歯周病を予防するには、正しい歯磨きをすることが一番。そして、ストレスや喫煙で免疫を低下させないように生活習慣を見直し、定期的に歯科で健診やクリーニングを行うようにしましょう。

## 血管の老化

カナダの内科医は「人は血管とともに老いる」という言葉を残していますが、血管は私達の健康に大きく関係しており、年齢を重ねるにつれて弾力を失い、厚く、硬くなっていきます。これが血管の老化です。そしてその老化は動脈から始まるといわれています。血管の老化は脳卒中、血管性認知症・うつ病、狭心症・心筋梗塞、大動脈弁狭窄症、大動脈瘤・大動脈解離、閉塞性動脈硬化症などの疾患の要因となります。重篤な疾患にかかる前に、生活習慣を見直し、いつまでも若々しい健康な血管を保っていきましょう。



河北仙販 第6回私の新聞オーディション入選作

